

津波注意喚起看板の設置

2011.3.11 に発生した東日本大震災大津波で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された方々へ心からお見舞い申し上げます。

大津波から 5 年が過ぎ、今では記憶も薄れてきて、むつ下北地域の防災意識も脆弱性を増し、判断、行動が緊急に対応できない場面も想定されます。当クラブ社会奉仕委員会では津波から現在まで漁港 7 ヶ所(関根浜漁港・大畑漁港・木野部漁港・大平港・川内漁港・脇野沢漁港)及び宇田町児童公園に看板を設置。

平成 28 年 6 月までに正津川漁港へ設置を予定しています。

漁港を利用する漁業者を始め、市民・訪れる関係者・憩いの児童や家族・外国人・観光客等、津波が予想された時、直ちにより高い所へ避難するよう看板を設置して注意を喚起しています。

東日本大震災後継続して看板を設置しています。



津波で一人の犠牲者も出さないために

むつ中央ロータリークラブ

社会奉仕委員長 川口 毅

そういえば、あの時の津波で!!

日本海中部地震(1983年5月26日)による津波で100人の死者が出ましたが、そのうちの14人は遠足に来ていた小学生でした。

絶対忘れられないのが、2万人以上の死者・行方不明者を出した、2011年3月11日の東日本大震災の大惨事です。大津波に襲われながら、宮城県松島宮戸島では一人の犠牲者も出ませんでした。それは、古老が代々伝えてきた言い伝えが島民に徹底されていたからでした。



「地震のあと、海の底が見えたら津波が発生する。とにかく高い所へ逃げろ」

しかし、長い年月が過ぎれば、記憶だけが残り、教訓は忘れがちになります。

むつ中央ロータリークラブでは、この教訓を生かし、時が過ぎても忘れないようにするために、各港に「津波注意」の喚起看板を設置して、高台への避難を呼びかけています。

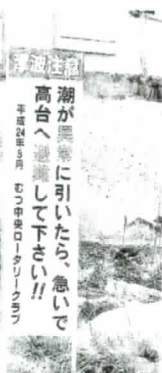
津波で一人の犠牲者も出さないために。

＜設置済み＞ 関根浜漁港、大畑漁港、木野部漁港、大平港

＜年度内設置予定＞ 川内港、脇野沢漁港



津波による犠牲者を防ぐため、漁港付近に設置された注意喚起の看板。計画では3力年で市内6カ所に設置される。むつ市関根浜漁協前



潮が異常に引いたら、急いで高台へ避難して下さい!!
平成24年5月 中央ロータリークラブ

東日本大震災を教訓に、津波による犠牲者を出さないため、むつ市のむつ中央ロータリークラブ(内田大輔会長)が今月から、同市内の漁港付近に注意喚起の看板を設置する取り組みを始めた。2015

むつ

年までの3カ年計画で、計6カ所に設置する。

1基目の看板が立てられた関根浜漁協前で

中 津波注意の看板設置
ロータリー 中央 漁港付近3年計画

津波注意の看板設置

関根浜漁港付近では震災時、2・9級の津波を観測。同漁協でも施設・設備の浸水被害を受けた葛野繁春組合長は「潮が引いたら逃げろ」というのは昔からの教えだが、若い人は知らない人が多い。

「津波注意」喚起看板 設置



関根浜漁港

「津波注意」喚起看板 設置



大畑漁港

「津波注意」喚起看板 設置



木野部漁港

「津波注意」喚起看板 設置



大平港

「津波注意」喚起看板 設置



川内漁協荷捌所

「津波注意」喚起看板 設置



脇野沢漁港

「津波注意」喚起看板 設置



宇田児童公園

「津波注意」喚起看板 設置



正津川漁港



平成24年6月 大畑漁港



平成24年6月 関根浜漁港



平成24年10月 大平港



平成24年10月 木野部漁港



平成25年5月 脇野沢漁港



平成25年5月 川内漁協荷捌場



平成28年6月 正津川漁港



平成27年5月 宇田児童公園



令和元年6月中旬
設置予定
野牛漁港



平成31年3月 岩屋漁港

「津波注意」喚起看板設置